

ケンサキイカ情報（令和7年度 第3号）

参画機関（連絡先電話番号）

鳥取県水産試験場（0859-45-4500）

福岡県水産海洋技術センター（092-806-0876）

島根県水産技術センター（0855-22-1720）

佐賀県玄海水産振興センター（0955-74-3021）

山口県水産研究センター（0837-26-0711）

長崎県総合水産試験場（095-850-6304）

発行日 令和7年8月19日

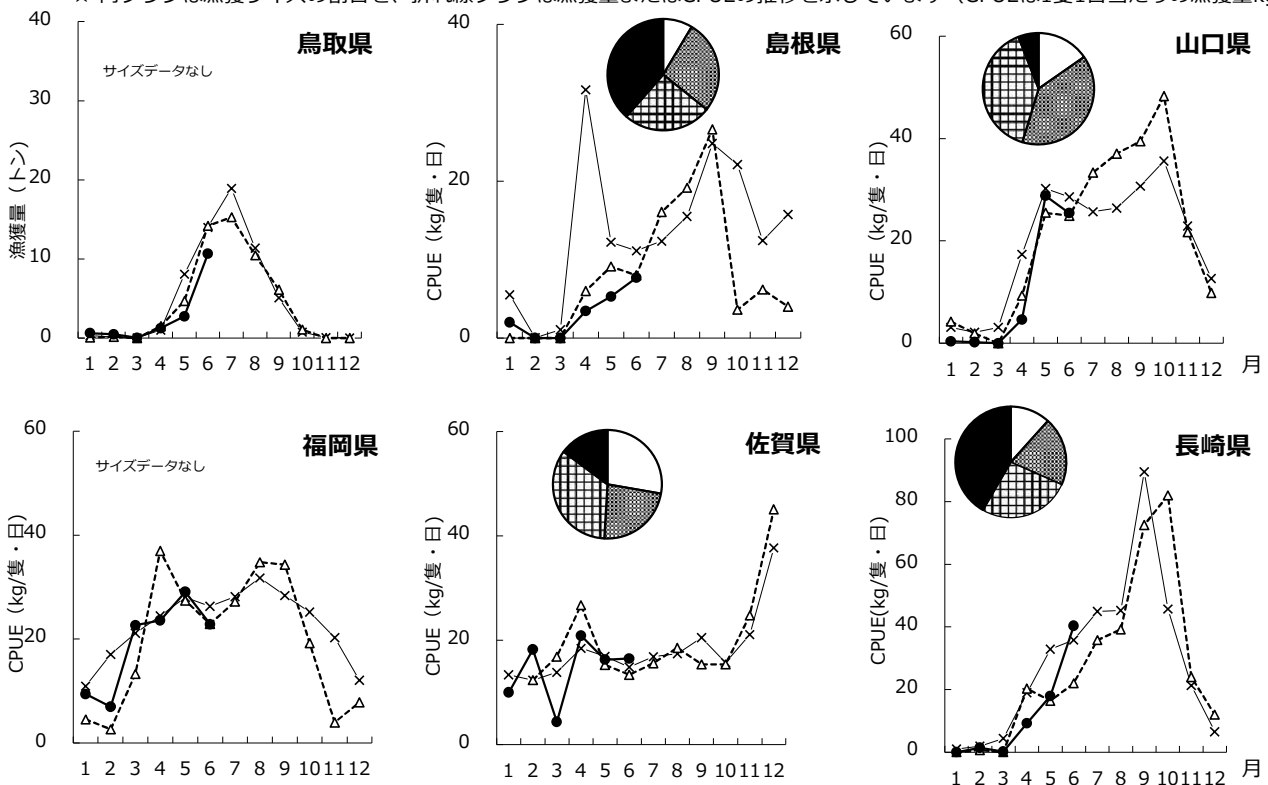
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

I：6月のイカ釣り漁況

鳥取県	主要漁港の合計水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比75%、平年比76%）。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年並みで、平年を下回りました（前年比96%、平年比52%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比78%、平年比61%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比129%、平年比69%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を上回りました（前年比145%、平年比120%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比287%、平年比76%）。

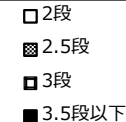
★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91～109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています（CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg）

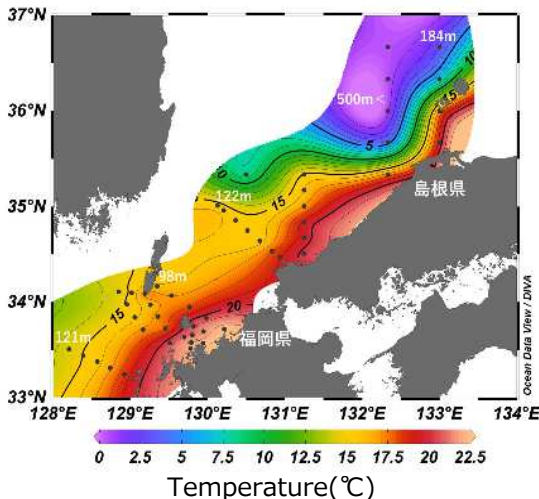
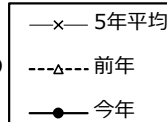


II：7月上旬の底層水温

円グラフ
の凡例



折れ線
グラフの
凡例



鳥取県	陸棚域（水深50～188m）の底層水温は3.1～19.4℃でした。
島根県	7月の水温データはありません
山口県	陸棚上（68～139m）の底層水温は8.3～20.4℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は16.0～18.0℃で、前年並み～やや高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は21.2～22.3℃、対馬東水道は14.6～21.4℃で、前年値と比べ-0.5～+1.1℃でした。
長崎県	五島西沖の底水温は14～18℃台でした。